

2021年

8月

ほけんだより

中宮まぶね保育園

暑い日が続いています。子どもたちは、暑さの中でも夢中で遊ぶので、水分補給や休憩を取るなど体調には十分気を配りましょう。



7月に報告があった感染症

溶連菌感染症 1名

「とびひ」とは？

「とびひ」の正式な病名は「伝染性膿痂疹（でんせんせいのうかしん）」といます。

細菌が皮膚に感染することで発症し、人にうつる病気です。掻（か）きむしった手を介して、水ぶくれ（水疱（すいほう））があっという間に全身へ広がる様子が、火事の火の粉が飛び火することに似ているため、「とびひ」と呼ばれています。

とびひの原因は？

とびひは、虫さされや汗疹（あせも）を掻いたり、小さなケガでできた皮膚の傷に細菌が入り込み、感染することで発症します。

「とびひ」にならないために

- 日ごろから、皮膚を清潔に保つ
- 手をよく洗い、爪は短めに切っておきましょう。
- 鼻をいじらない
- 鼻の中には、とびひの原因となる細菌がたくさんいます。
- 鼻の中をいじった手で体を掻くととびひにかかることがあるので注意しましょう。



小学校入学準備に

2回目の麻疹・風疹ワクチンを！

麻疹と風疹の定期予防接種は、第1期は1歳、第2期は小学校就学前の1年間（就学前年度4月1日～3月31日）の合計2回接種を受けます。特に小学校入学前のお子さんは、第2期のワクチン接種が済んでいるかを確認しましょう。



歯科検診の結果

- 虫歯の疑い 20人
- 歯列・かみ合わせの異常 20人

※虫歯の疑いのある方、歯列または咬合の異常のある方は歯科の受診をお願いします。

【過蓋咬合（かがいこうごう）】

噛み合わせが深い。歯を閉じたとき前歯が深く咬み合っている。上の歯で下の歯が隠れてしまう。

【反対咬合】

上の前歯よりも下の前歯が前にあるかみ合わせ。上の前歯が内側に傾いているか、上あごが小さく下顎が大きくより下顎が前の位置にある状態です。

【叢生（歯が凸凹になっている）】

歯が重なりあって凸凹になっている歯並びのことです。

※上唇小帯が長いと言われたかたは、経過観察をお願いします。歯科を受診することがあれば、医師に伝えてください。

上唇小帯は触るととても痛いところで、長いと前歯を磨く時に歯ブラシの毛先が当たりやすくなり痛くて仕上げ磨きを嫌がるようになってしまいます。しっかりと指の腹でカバーをしてブラッシングをしてあげましょう。